

1 アジア地域

(1) 韓国

- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 59.7%、ビジネスが 29.0%であった。
- 旅行形態は個別手配が 90.2%であった。
- 訪都回数は 2 回以上のリピーターが 55.5%であった。
- 宿泊数（全目的）は 3 泊が 28.7%、2 泊が 25.2%であった。
- 訪問先及び期待していた場所の 1 位は「新宿・大久保」、満足した場所の 1 位は「お台場・東京湾」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 23.4%、再訪意向の「必ず来たい」は 28.8%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」の 78.8%、次いで「食事施設」が 74.5%であった。
- 旅行中消費支出は 74,771 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 55.2%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「衛生的」、「治安がよい」の順で高い。

(2) 台湾

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 81.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が 70.1%、パッケージツアーは 19.9%であった。
- 訪都回数は 2 回以上のリピーターが 65.8%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 51.0%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「浅草」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 40.1%、再訪意向の「必ず来たい」は 58.6%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」「観光施設」の 90.6%、次いで「食事施設」が 88.0%であった。
- 旅行中消費支出は 100,767 円であり、土産買物費に 46.0%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「治安がよい」、「先進的都市」の順で高い。

(3) 中国

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 72.6%であった。
- 旅行形態は個別手配が 58.5%、団体旅行 21.7%、パッケージツアーは 19.8%であった。
- 訪都回数は「1 回目」が 64.7%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 28.4%、2 泊が 24.3%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「銀座」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 37.7%、再訪意向の「必ず来たい」は 48.0%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」の 92.3%、2 位が「観光施設」「クレジットカードの使いやすさ」の 88.2%であった。
- 旅行中消費支出は 203,816 円であり、土産買物費に 68.6%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「治安がよい」、「人が親切」の順で高い。

(4) 香港

- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 79.4%であった。
- 旅行形態は個別手配が 86.5%と高く、パッケージツアーは 9.6%であった。
- 訪都回数は 2 回以上のリピーターが 76.5%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 51.1%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「新宿・大久保」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「服・服飾雑貨のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 38.3%、再訪意向の「必ず来たい」は 56.9%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「食事施設」の 93.8%、次いで「おもてなし」が 89.8%であった。
- 旅行中消費支出は 137,465 円であり、土産買物費に 42.7%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「人が親切」、「食事がおいしい」の順で高い。

(5) タイ

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 79.1%であった。
- 旅行形態は個別手配が 71.0%、パッケージツアーが 19.5%であった。
- 訪都回数は 2 回以上のリピーターが 51.5%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 30.4%であった。
- 訪問先の 1 位は「新宿・大久保」、期待した場所及び満足した場所の 1 位は「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「服・服飾雑貨のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 57.4%、再訪意向の「必ず来たい」は 58.8%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「食事施設」の 87.9%、次いで「おもてなし」が 85.6%であった。
- 旅行中消費支出は 90,351 円であり、土産買物費に 43.1%を使っている。
- 東京の魅力は「治安がよい」、「人が親切」、「先進的都市」の順で高い。

(6) シンガポール

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 68.2%であった。
- 旅行形態は個別手配が 85.6%を占める。
- 訪都回数は 2 回以上のリピーターが 69.8%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 42.4%であった。
- 訪問先及び一番満足した場所の 1 位は「新宿・大久保」、期待していた場所の 1 位は「銀座」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「服・服飾雑貨のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 53.3%、再訪意向の「必ず来たい」は 56.0%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「食事施設」の 93.3%、次いで「おもてなし」が 92.8%であった。
- 旅行中消費支出は 164,758 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 46.3%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「人が親切」、「食事がおいしい」の順で高い。

(7) マレーシア

- 男性は 40 代、女性は 30 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 72.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が 71.5%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 57.1%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 35.6%であった。
- 訪問先及び、期待していた場所の 1 位は「新宿・大久保」、満足した場所の 1 位は「浅草」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 50.1%、再訪意向の「必ず来たい」は 49.4%であった。
- 項目別満足度は「おもてなし」「観光施設」「交通機関」が 9 割を超えている。
- 旅行中消費支出は 83,056 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 47.7%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「衛生的」、「治安がよい」の順で高い。

(8) インド

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 29.4%、ビジネスが 54.1%であった。
- 旅行形態は個別手配が 88.2%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 68.1%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 23.1%、7 泊以上が 23.8%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「秋葉原」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 65.7%、再訪意向の「必ず来たい」は 65.6%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」の 93.5%、次いで「交通機関」の 92.2%であった。
- 旅行中消費支出は 114,806 円であり、宿泊費に 48.4%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「衛生的」、「おもてなしの心がある」の順で高い。

（９）インドネシア

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 63.2%、ビジネスが 27.2%であった。
- 旅行形態は個別手配が 84.2%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 60.7%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 38.8%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 53.1%、再訪意向の「必ず来たい」は 62.5%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」の 93.8%、次いで「交通機関」の 92.8%であった。
- 旅行中消費支出は 103,160 円であり、土産買物費に 43.6%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「治安がよい」、「おもてなしの心がある」の順で高い。

（１０）フィリピン

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 71.3%であった。
- 旅行形態は個別手配が 90.2%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 58.6%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 36.3%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「服・服飾雑貨のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 76.7%、再訪意向の「必ず来たい」は 70.7%と非常に高くなっている。
- 項目別満足度は、「食事施設」「宿泊施設」「観光施設」「交通機関」「おもてなし」が 9 割を超えている。
- 旅行中消費支出は 81,752 円であり、土産買物費に 40.7%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「食事がおいしい」、「治安がよい」の順で高い。

(11) ベトナム

- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 43.6%、ビジネスが 27.4%であった。
- 旅行形態は個別手配が 70.7%であった。
- 訪都回数は「1 回目」が 65.2%であった。
- 宿泊数（全目的）は 1 泊が 22.7%、4～6 泊が 19.7%であった。
- 訪問先及び満足した場所の 1 位は「秋葉原」、期待していた場所の 1 位は「銀座」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 45.4%、再訪意向の「必ず来たい」は 46.1%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「交通機関」の 86.5%、次いで「食事施設」が 84.1%であった。
- 旅行中消費支出は 119,100 円であり、土産買物費に 43.7%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「人が親切」、「治安がよい」の順で高い。

2 欧米豪地域

(1) 米国

- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 62.7%であった。
- 旅行形態は個別手配が 90.6%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 62.8%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 37.3%、7 泊以上が 26.2%であった。
- 訪問先、及び期待していた場所の 1 位は「渋谷」、満足した場所の 1 位は「新宿・大久保」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 76.7%、再訪意向の「必ず来たい」は 62.3%と総じて高い。
- 項目別満足度は「食事施設」「宿泊施設」「観光施設」「交通機関」「おもてなし」が 9 割を超えている。
- 旅行中消費支出は 130,885 円であり、宿泊費に 43.9%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「食事がおいしい」、「治安がよい」の順で高い。

(2) カナダ

- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 72.5%であった。
- 旅行形態は個別手配が 90.6%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 64.4%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 41.5%、7 泊以上が 27.1%であった。
- 訪問先及び期待していた場所の 1 位は「渋谷」、満足した場所の 1 位は「新宿・大久保」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 70.1%、再訪意向の「必ず来たい」は 62.0%と総じて高い。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」の 94.8%、次いで「食事施設」が 93.8%であった。
- 旅行中消費支出は 104,771 円であり、宿泊費に 41.7%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「治安がよい」、「食事がおいしい」の順で高い。

(3) 英国

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 55.6%、ビジネスが 34.1%であった
- 旅行形態は個別手配が 89.3%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 63.9%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 42.5%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 83.0%、再訪意向の「必ず来たい」は 67.4%と総じて高い。
- 項目別満足度は、「食事施設」「宿泊施設」「観光施設」「交通機関」「おもてなし」が 9 割を超えている。
- 旅行中消費支出は 147,476 円であり、宿泊費に 53.0%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「治安がよい」、「伝統・文化」の順で高い。

(4) ドイツ

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 51.1%、ビジネスが 35.1%であった。
- 旅行形態は個別手配が 85.6%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 57.0%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 39.5%、7 泊以上が 31.0%であった。
- 訪問先、期待していた場所及び満足した場所の 1 位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 70.5%、再訪意向の「必ず来たい」は 55.7%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」の 93.0%、次いで「食事施設」が 90.1%であった。
- 旅行中消費支出は 133,688 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 61.0%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「食事がおいしい」、「治安がよい」の順で高い。

（５）フランス

- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 60.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が 95.8%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 57.0%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 40.8%、7 泊以上が 38.5%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「伝統建築の見学」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 67.5%、再訪意向の「必ず来たい」は 53.3%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「食事施設」の 92.0%、次いで「おもてなし」の 85.0%であった。
- 旅行中消費支出は 112,463 円であり、宿泊費に 42.9%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「伝統・文化」、「衛生的」の順で高い。

（６）イタリア

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 69.9%であった。
- 旅行形態は個別手配が 87.7%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 72.0%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 46.8%、7 泊以上が 25.7%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 60.9%、再訪意向の「必ず来たい」は 35.4%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「交通機関」の 89.3%、次いで「おもてなし」の 87.7%であった。
- 旅行中消費支出は 142,593 円であり、宿泊費に 49.2%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「伝統・文化」、「治安がよい」の順で高い。

(7) スペイン

- 男性、女性ともに 30 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 82.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が 81.2%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 83.5%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 48.2%、7 泊以上が 26.2%であった。
- 訪問先の 1 位は「渋谷」、期待していた場所の 1 位は「秋葉原」、満足した場所の 1 位は「浅草」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「伝統建築の見学」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 74.1%、再訪意向の「必ず来たい」は 60.4%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」の 89.8%、次いで「交通機関」が 87.7%であった。
- 旅行中消費支出は 105,279 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 56.0%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「治安がよい」、「伝統・文化」の順で高い。

(8) オーストラリア

- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 86.0%であった。
- 旅行形態は個別手配が 94.6%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 68.1%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 39.5%、7 泊以上が 37.7%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「伝統建築の見学」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 74.6%、再訪意向の「必ず来たい」は 60.9%であった。
- 項目別満足度は、「食事施設」「宿泊施設」「観光施設」「交通機関」「おもてなし」が 9 割を超えている。
- 旅行中消費支出は 128,775 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 61.9%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「食事がおいしい」、「治安がよい」の順で高い。

(9) ロシア

- 男性は 30 代、女性は 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 43.2%、ビジネスが 38.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が 83.4%を占める。
- 訪都回数は「1 回目」が 57.2%であった。
- 宿泊数（全目的）は 4～6 泊が 27.3%、7 泊以上が 31.5%であった。
- 訪問先地域、期待していた場所、満足した場所の 1 位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 73.4%、再訪意向の「必ず来たい」は 64.8%であった。
- 項目別満足度は、1 位が「おもてなし」の 92.5%、次いで「観光施設」の 80.0%であった。
- 旅行中消費支出は 122,080 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 57.8%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「伝統・文化」、「衛生的」の順で高い。